

# 関節リウマチのエコー入門

～リウマチの関節を1つも壊さないために！～

齊藤 究 著 (さいとう整形外科リウマチ科院長)



本コンテンツはハイブリッド版です。PDF だけでなくスマホ等でも読みやすい HTML 版も併せてご利用いただけます。

▶HTML 版のご利用に当たっては、PDF データダウンロード後に弊社よりメールにてお知らせするシリアルナンバーが必要です。

▶シリアルナンバー付きのメールはご購入から 3 営業日以内にお送り致します。

▶弊社サイトでの無料会員登録後、シリアルナンバーを入力することで HTML 版をご利用いただけます。登録手続きの詳細は <https://www.jmedj.co.jp/page/resistration01/> をご参照ください。

▶登録手続

## 第1章 まず最初を知っておきたいこと ————p2

1. エコーを当てる前に
2. 朝のこわばり—RAとの鑑別疾患
3. 筋膜性疼痛症候群 (MPS)
  - 1) MPSの成因
4. 関節リウマチの触診のコツ
5. 当院での検討—CRPは診断の頼りになるのか?
6. 問題
7. Take Home Message

## 第2章 エコーを当ててみよう —————p12

1. How to do RA echo
  - 1) 評価に値する画像を描出するには
2. RA 超音波のGSスコアリング
3. RA 超音波のPDスコアリング
4. 圧痛と腫脹
5. 滑膜炎【症例1】【症例2】
6. Composite measureによるRA活動性の評価

## 第3章 触診だけでは見分けられない症例 —p26

1. 触診の限界
  - 1) 腫れていて活動性のない関節【症例3】
  - 2) 腫れていない活動性のある関節【症例4】
  - 3) 変形した関節
  - 4) 足趾MTP【症例5】
    - ①この症例から学ぶ足趾触診の限界
    - ②足趾描出のコツ
  - 5) 浮腫を伴う場合
  - 6) 腱鞘滑膜炎【症例6】
    - ①超音波の出番
    - ②Toward remission (寛解に向けた)における超音波の活用
    - ③RA患者の痛みの考え方
    - ④痛み≠炎症

▶HTML版を読む

日本医事新報社では、Webオリジナルコンテンツを制作・販売しています。

▶Webコンテンツ一覧

# 第1章 まず最初に知っておきたいこと

## 1. エコーを当てる前に

初診の患者が、手指のこわばりや関節の痛みを訴えてきた！（図1）  
さあ、どうしよう。



図1 手指のこわばりを訴える患者が来院したら  
何を考えるか

- ・関節リウマチ (rheumatoid arthritis : RA) の「朝のこわばり」は有名だが、「朝のこわばり＝リウマチ」ではない！！
- ・エコーの前に、まず問診と触診で鑑別！

## 2. 朝のこわばり—RAとの鑑別疾患

- ・プライマリケア・リウマチ医の外来で診る頻度が高い疾患は、表1の通りである。
- ・特に、前腕の筋膜性疼痛症候群 (myofascial pain syndrome : MPS) は頻度が高いにもかかわらず診断されていないことが多く、教科書には記載がない。

表1 プライマリケア・リウマチ医の外来で診る疾患（頻度順）

前腕の筋膜性疼痛症候群（MPS）
腱鞘炎
ヘバーデン結節，ブシャール結節
貧血（鉄欠乏）
更年期障害
RA
乳癌治療薬の副作用
脊椎関節炎（乾癬性関節炎，強直性脊椎炎）など膠原病

## 速攻鑑別

### 前腕の筋膜性疼痛症候群（MPS）

- ・浅指屈筋，深指屈筋，総指伸筋（図2～4）<sup>1)</sup>の筋硬結と圧痛を触診。
- ・前腕だけでなく，上腕二頭筋や三角筋，僧帽筋，大胸筋，棘下筋まで硬くなっている例も多い。

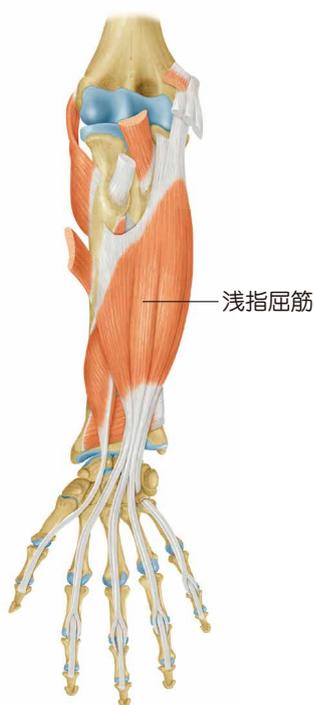


図2 浅指屈筋

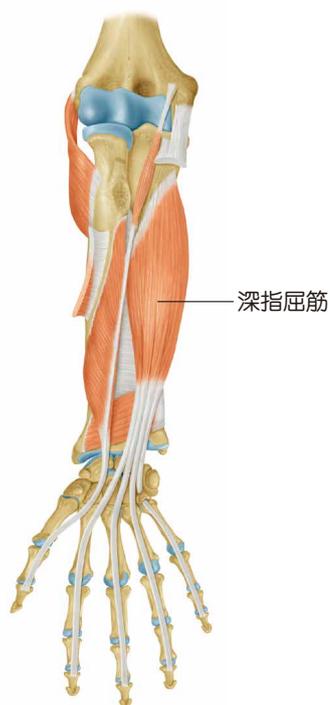


図3 深指屈筋



図4 総指伸筋

（図2～4：文献1より転載）

## 貧血・鉄欠乏

- ・月経のある年齢の女性では鉄欠乏は非常に多い。
- ・鉄欠乏・貧血は筋疲労の要因となり，前腕のMPSを起こしやすい。
- ・こわばりの鑑別の際にはRF，抗CCP抗体，MMP-3とともに，血清鉄とフェリチンを測定しておく。

## 腱鞘炎

- ・手指のsnapping (ばね指)
- ・A1 pulley (MP 関節より少し近位) の圧痛チェック。
- ・A1 pulley 部を検者の母指で押さえながら，他動的に手指を1本ずつ屈曲伸展することで，動きの硬い指を発見する。
- ・腱鞘炎の発生には前腕のMPSが関与することが多く，必ず前腕の筋の張りと圧痛は触診しておく。
- ・RAによる屈筋腱腱鞘滑膜炎も鑑別。  
→腱に圧痛があれば超音波検査を行っておきたい。

## 更年期障害

- ・40歳代前半から注意。
- ・婦人科で女性ホルモンの補充により症状改善。

### <関連文献>

- ・早期閉経と子宮摘出はFMになる要因のひとつ。エストロゲンの不足がFMになりやすい要因？<sup>2)</sup>
- ・Estrogen deficiency accelerates lumbar facet joints arthritis.<sup>3)</sup>
- ・Menopause is associated with articular cartilage degeneration : a clinical study of knee joint in 860 women.<sup>4)</sup>

## DIP 関節の変形，腫れ，痛み

- ・ヘバーデン結節>>>稀に脊椎関節炎 (spondyloarthritis : SpA)